

平成30年度第1回 新居浜市青少年センター運営協議会会議録

- 1 日時** 平成30年5月25日(金)午後4時00分～午後4時30分
- 2 場所** 市民文化センター 別館1階 第6中会議室
- 3 出席者** 委員 18人
藤田 憲明 曾我部 みさ 坂本 聡志 高橋 正弥
矢野 雅士 山内 幸春 上林 正佳 今村 信
森 直子 箱岡 一郎 渡邊 美保子 続木 明美
飯尾 義昭 菅 幸廣 八子 美代子 曾我部 寿恵子
高田 実 田坂 亮司(永易泰蔵さんの代理)
教育委員会事務局長 加藤 京子
事務局 青少年センター所長 藤田 秀喜 同職員 在間 京子
- 4 欠席者** 委員 3人
村上 誠 渡邊 郁雄 川本 由記子
- 5 傍聴者** なし
- 6 議題** (1) 議案第1号 平成29年度事業報告
(2) 議案第2号 平成30年度事業計画(案)
(3) 議案第3号 少年補導委員の推薦について

7 会議

<午後4時00分開会>

○事務局 開会に先立ちまして 事務局からお知らせとお願いを申し上げます。私、青少年センターの藤田でございます。
よろしく願いいたします。

委員さんのお手元へ 本日の協議会の審議用資料をお配りしておりますが、その会議資料の議案第3号の8ページから15ページまでは 個人情報に関する具体的な記述があります。あくまでも協議会の資料ということでございますので、個人情報の適正な取扱いをよろしく願いいたします。

なお、本協議会の傍聴人用の資料には その部分を除いたものにしております。また、議案第3号については人事案件でありますことから、この部分は非公開とし、その時点で傍聴人がいれば、ご遠慮願うことにしたいと考えておりますので、この点も よろしく願いいたします。定刻がまいりましたので、ただいまから、平成30年度第1回新居浜市青少年センター運営協議会を開催いたします。なお、会議は、会議資料1ページにございます会次第に沿って進めさせていただきます。

本日の協議会にご出席いただいております委員さんは、18人でございます。新居浜市青少年センター運営協議会規則第6条第2項に規定されております定足数は半数以上でございます。よって、会議は成立していることをご報告申し上げます。

では最初に、渡邊会長から開会のあいさつをお願いします。

<会長挨拶>

○会 長 こんにちは。委員の皆さんにおかれましては公務ご多忙の中、第1回青少年センター運営協議会にご出席くださいますありがとうございます。平素から各委員におかれましては新居浜市の青少年の健全育成のために、それぞれの立場でご尽力いただいていることに対しまして厚くお礼申し上げます。

 こういった席はたいへん不慣れでございます。行き届かぬところが多々あろうかと思いますが、笑ってお許しいただきまして、本日はよろしく申し上げます。

○事務局 どうもありがとうございました。次に、加藤教育事務局長からあいさつをお願いします。

<教育事務局長挨拶>

○教育委員会事務局長

 みなさん、こんにちは。

 本日は、委員の皆様には、大変お忙しい中、平成30年度第1回新居浜市青少年センター運営協議会にご出席いただき、誠にありがとうございます。

 教育長は、他の公務で出席できませんので、代わりまして開会にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

 委員の皆様には、それぞれのお立場で、新居浜市の青少年の健全育成にご尽力いただいておりますこと、この場をお借りいたしまして、厚くお礼申し上げます。

 さて、近年インターネットやスマートフォンの急速な普及により、子どもたちが不法なサイトの有害情報により、犯罪の被害者や加害者になるという問題が生じています。また、少子高齢化や核家族化により、家庭の教育力が低下する中、子どもたちを取り巻く環境は、ますますきびしくなっております。

 そうした中で、青少年センターでは、重点目標として、見せる補導を徹底し、非行の未然防止を図る。学校周辺の巡回を行い、児童・生徒との安全確保に努める。安全情報ネットワークの整備に努めるという3つの重点目標をさだめ、様々な活動を行っており、子どもたちの健全育成に重要な役割を担っております。

 今後におきましても、関係機関や団体、学校、家庭、地域との連携を図り、青少年の健全育成に取り組んでまいりたいと考えておりますので、変わらぬご支援・ご協力をお願い申し上げます、ご挨拶にかえさせていただきます。

 本日は、よろしく願いいたします。

○事務局 ありがとうございます。続きまして、出席されている委員さんの自己紹介でございます。今年度に入り、各関係機関及び関係団体におかれましては、人事異動や役員改選等により、当協議会では9名の方々に再任または新任委員として就任していただいております。会議資料の表紙の裏に名簿を掲載しておりますので、ご覧ください。本年度初めての会議でございますので、自己紹介をお願いしたいと存じます。坂本委員から時計回りをお願いいたします。

〔順次自己紹介〕

○事務局 ありがとうございます。なお、本日欠席の委員さんは、新居浜警察署地域調査官の村上委員さん、市内県立学校校長会会長の渡邊委員さん、市内県立学校PTA連合会代表の川本委員さんの3名です。

それでは議事に入りますが、これからの議事進行につきましては、渡邊会長に議長役を務めていただくことになっております。渡邊会長、よろしく申し上げます。

<議案第1号、平成29年度事業報告について>

○会 長 ただいまから議事に入ります。皆様のご協力をいただきまして、速やかにかつ円滑に進めたいと思います。よろしく申し上げます。それではまず、議案第1号平成29年度事業報告を議題といたします。事務局の説明を求めます。

○事務局 議案第1号 平成29年度事業報告につきましてご説明申し上げます。

資料の2ページから5ページをお目通しください。

それでは、まず2ページでございます。

平成29年度の事業につきましては、まず、1の青少年センター関係主要行事について でございます。

市内では、小・中学校生徒指導主事連絡協議会をはじめ、県立学校生徒指導連絡協議会及び県立学校PTA連合会・生徒生活指導委員会等に、市外では、愛媛県少年補導センター連絡協議会のほか、愛媛県や東予地区広域補導連絡協議会が主催する会議 及び 各研修会への出席・参加をいたしまして、各学校や関係機関からの現況報告による問題提起や非行防止についての意見交換等を行いました。

また、警察署など連携を図っている関係機関や関係団体との協議会等により、青少年の健全育成と非行の未然防止のための連絡調整、情報共有に努めてまいりました。

なお、欄外の少年補導委員会議につきましては、少年補導委員の定例支部長会と兼ねて実施しており、毎月1回、27日を基本として開催し、新居浜警察署生活安全課の少年補導職員に出席していただき、少年非行概況の説明を受けるなどして、街頭補導活動等についての情報交換・意見交換をいたしました。また、この支部長会では、各種会議、研修等の出席報告を行い、情報共有と認識の統一を図っております。

次に、3ページをご覧ください。

2の健全育成活動の推進でございますが、まず、括弧1の青少年健全育成標語の募集、審査、表彰につきましては、毎年7月の「青少年の非行・被害防止全国強調月間」に合わせて行い、市内各学校に募集しております。平成29年度は、小学校から48編、中学校から30編、高校から15編の計93編の応募をいただきました。

最優秀に3点、優秀に5点、佳作に12点を選定いたしまして、それぞれ賞状と記念品を授与いたしました。なお、入選作品は、市政だよりに掲載、ポスターを強調月間中公民館等に掲示するなどしております。

お手元に、市政だよりのコピーをお配りしておりますので合わせてご覧ください。

次に、括弧2の青少年善行表彰につきましては、配布資料を合わせてご覧ください。

この表彰は、新居浜市青少年善行表彰要綱に基づき、青少年の資質向上のため、特に、生活及び行動において、善行著しい個人・団体について表彰を行うというものでありまして、平成30年2月9日の第2回運営協議会で承認をいただいた、個人の部で、中学校7名、高校6名、高専5名の計18名、団体の部で、惣開小、商業高校、高専の3団体に、資料に載せております理由により、平成30年2月23日に表彰し、賞状と記念品を授与いたしました。

次に、3の相談活動でございますが、まず、相談件数につきましては、来所が4件、電話が13件の計17件でした。

相談対象者は、小学生、中学生、高校生、その他ということでございます。相談内容は、家庭問題、学校問題などで、本日お手元に配布の資料のとおりでございます。

相談業務を担当する青少年センター職員は、事務職二人だけということですので、対応が困難な場合は、隣接する適応指導教室のあすなろ教室の先生方に応援していただいたり、専門機関に取り次ぐことにより対応しているところでございます。

次に、4の街頭補導活動及び5の啓発活動につきましては、下段に記載しているとおりでありますので、お目通し願います。

次に、4ページ、5ページをお開きください。

平成29年度の少年補導委員の街頭補導実施状況でございます。平成29年度の少年補導委員は、市内18小学校区に、男性118人、女性71人の計189人でありました。延べ2,921人が延べ630回の街頭補導を実施いたしました。

補導の件数は、総数で262件でございます。非行の補導だけでなく、指導や声かけも含むものでございます。

内容といたしましては、喫煙が2件、ゲームセンターが19件、自転車の無灯火、二人乗りが10件、帰宅指導の声かけが214件、その他が17件という状況でございます。

28年度の297件に比べ、35件の減となっております。これは、より積極的な声かけを行うことで、みせる補導を徹底しようというもので、愛媛県下の補導センターの申し合わせによるものでございます。

5ページは、小学校区別の内訳でございます。

以上でございます。

ご審議 よろしく願いいたします。

○会長 はい。ありがとうございました。

ただいま事務局から平成29年度の事業報告の説明がありましたが、本案について何かご意見やご質問がございましたら、ご発言をお願いいたします。

○委員 5ページの校区别街頭補導内訳書でございますが、私、新居浜校区ですが、ゲームセンターで高校生が19人と多いのですが、場所はどちらで、ゲームセンターにいた子どもも新居浜校区の子どもということですか。

○事務局 ゲームセンターは“セガ”で、新居浜校区ではなく宮西校区ではあるのですが、新居浜校区補導委員が延長して見廻って報告書が提出されているということで、新居浜校区に数字を挙げています。またゲームセンターにいる子どもについてもどこの校区かは確認をとっていません。

○委員 わかりました。同じ校区ですので支部長に話を聞いてみます。

○会長 他に質疑がないようですので、これにて質疑を終了いたします。

これより、議案第1号を採決いたします。本案について、報告のとおりご了承いただけますでしょうか。ご了承いただければ、拍手をお願いします。

○委員 [全員拍手]

○会長 どうもありがとうございました。議案第1号は、報告のとおり了承されました。

○会長 次に、第2号議案 平成30年度事業計画（案）を議題といたします。

事務局の説明を求めます。

<議案第2号、平成30年度事業計画（案）について>

○事務局 議案第2号 平成30年度事業計画（案）につきまして、ご説明申し上げます。

資料の6・7ページを、お目通しください。

青少年センター及び少年補導委員協議会では、非行の芽を早期に発見して、非行・不良少年等をつくらないということで、30年度も昨年度までと同様に、三つの重点目標を掲げております。

一つは、「補導委員」のネーム入りのグリーンのジャンパー冬用と、サックスのポロシャツ夏用を着用して、「見せる補導を徹底し、非行の未然防止を図る。」ことで少年非行や不審者の抑止に繋がたいというものであります。このポロシャツは、平成29年度に新たに市の予算で購入したものでございます。

二つ目は、「学校周辺の巡回を行い、通学路の状態を含め、児童・生徒の安全確保に努める。」であります。

三つ目は、警察、学校、行政、関係団体が連携を取りながら、健全育成を推進していくために、「安全情報ネットワークの整備に努める。」というものであります。

この三つの重点目標にそって、少年補導委員による街頭補導活動についてなど、七つの活動計画に取り組んでまいります。

少年補導委員による活動は、月例の補導活動のほか、特別街頭補導として、夏祭り、花火大会等のみならず、公民館や学校等で行われる地域行事にも積極的に補導活動を実施いたします。また、愛媛県補導委員連絡協議会の申し合わせによる県下一斉街頭補導については、年間4回を予定しています。小学校入学式の4月9日、7月5日、11月2日、中学校卒業式の3月15日の4回です。

巡回時間については、原則男性班は、夜の7時から9時まで、女性班は昼間午後2時から4時まで、そして支部長班は午後1時から3時までのそれぞれ2時間程度であります。特別街頭補導は行事や時間帯に合わせた活動になります。巡回場所については、各校区内の施設により異なりますが、地域内の駅、神社、公園、市民プール、大型店、パチンコ店、ゲームセンター及び学校周辺などでございます。

また、巡回中に気が付いた危険個所等の情報について、関係機関へ情報提供をしています。

補導の仕方は、補導委員は、補導する、叱る、という接し方ではなく、心配している、あるいは悩みなどの話を聞く、という青少年と同じ目線で対話するなど、地域のおじさん、お

ばさんとして補導活動を行い、事件・事故に巻き込まれないよう非行防止に努めているところでございます。

7ページの括弧4の啓発活動のうち、ア（ア）の健全育成標語につきましては、現在、6月6日締切りということで、各小中高校にお願いしております。

括弧7の関係機関・団体等との連携については、これまでの継続的な会議等への参加を中心に掲げておりますが、これらを基に、関係機関との連携を図り、少年補導委員への適切な情報提供、情報共有を図ってまいります。

以上でございます。

ご審議 よろしくお願ひいたします。

○会 長 はい。どうもありがとうございました。ただいま事務局から平成30年度の事業計画（案）の説明がありましたが、本案について何かご意見やご質問がございましたら挙手をもってお願いいたします。

○委 員 昨年、補導委員さんのTシャツが古くなってあまり良くないと申し上げたところ、早速ポロシャツを新調していただき、ありがとうございました。揃いで目立ちますし抑止力になってたいへん素晴らしいと思います。

○会 長 これより議案第2号を採決いたします。本案について、原案のとおりご承認いただけますでしょうか。承認いただければ、拍手をお願いします。

○委 員 [全員拍手]

○会 長 どうもありがとうございました。議案第2号は、原案のとおり承認されました。

○会 長 次に、第3号議案 少年補導委員の推薦を議題といたします。

事務局の説明を求めます。

<議案第3号、少年補導委員の推薦について>

○事務局 議案第3号 少年補導委員の推薦につきまして、ご説明申し上げます。

資料の8ページから15ページをお目通しください。

今回推薦を行う少年補導委員候補者は、泉川校区の田坂敏政氏と角野校区の伊藤義男氏の2名で、委嘱期間は、平成30年6月1日から平成32年3月31日までを考えております。平成30年4月1日現在、少年補導委員の実数は190人で、総枠200人に達していない状況でございますので、この2名を新たに少年補導委員として委嘱したいと考えております。支部長及び公民館長の推薦書は、13ページと15ページのとおりでございます。

ご審議よろしくお願ひいたします。

○会 長 はい。どうもありがとうございました。ただいま事務局から少年補導委員の推薦の説明がありましたが、本案について何かご意見やご質問がございましたら挙手をもってお願いいたします。

○会 長 これより議案第3号を採決いたします。本案について、原案のとおりご承認いただけますでしょうか。承認いただければ、拍手をお願いします。

○委 員 [全員拍手]

○会 長 どうもありがとうございました。議案第3号は、原案のとおり承認されました。

以上で、本日予定しておりました議題は全て終了いたしました。

せっかくお集まりいただいたわけですから、この際、何かご意見やご質問などはございませんか。

○事務局 次期開催予定でございますが、通常年2回の予定で、定期の会は2月を予定しております。少年補導委員の推薦等でどうしても必要な場合は、年度途中で開くことがあるかと思いますが、そういう場合は改めてご案内させていただきますのでよろしくお願いいたします。

○会 長 ありがとうございます。その他、特にないようですので、以上を持って平成30年度第1回青少年センター運営協議会を閉会いたします。長時間のご審議お疲れさまでした。

○事務局 ありがとうございます。

<午後4時30分閉会>